

BYK-MAX Pシリーズ：熱可塑性プラスチックのための湿潤分散剤

着色剤・機能性コンパウンド／マスターバッチの生産性向上・外観の改善に！

湿潤分散剤とは

- ✓ 顔料・フィラー表面へのマトリクス樹脂の濡れ性を高め、次の課題を解決します
 - 二次凝集物による発色性や吐出性の低下（メッシュフィルター目詰まり）
 - 濡れ不足に起因する表面外観の欠如
 - カーボンナノチューブ(CNT)などの難分散性フィラーの機能性発現
- ✓ 予備分散あるいはドライブレンドにてコンパウンド時に使用可能
- ✓ 金属石鹼などの汎用分散剤とも併用可能

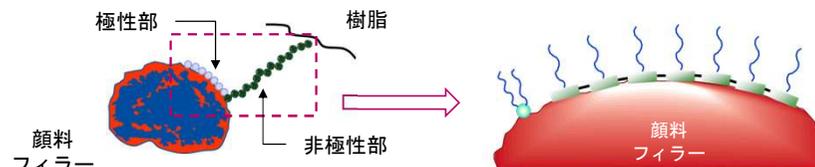


図1：湿潤分散剤製品イメージ

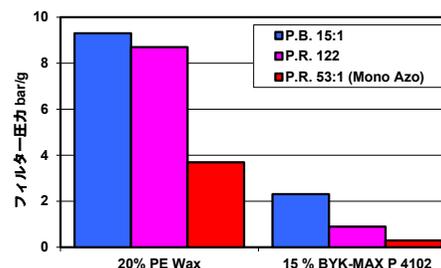
主なご提案用途

- ✓ プラスチック用着色剤（マスターバッチ）の着色性・生産性の向上
- ✓ 無機フィラー高充填の機能性マスターバッチ・コンパウンド
- ✓ 分散の難しいカーボンナノチューブ(CNT)オレフィンコンパウンド
- ✓ マテリアルリサイクル時における異物のメッシュ詰まりによるベントアップ抑制 など

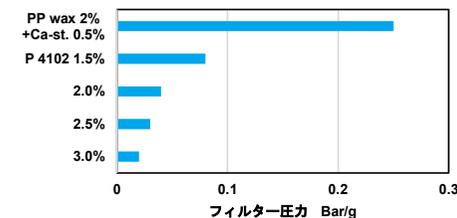
製品ラインナップ

製品名	耐熱安定性	推奨使用樹脂	推奨使用分散体
BYK-MAX P 4102	~300°C	PE, PPなどポリオレフィン PA, PET, PBTなどポリエステル (エラストマー含む)	炭カルなど無機フィラー 無機・有機顔料 (CNT含む)
BYK-MAX P 4101	<250°C	ABS, PVC	炭カルなど無機フィラー
BYK-MAX D 4221	~250°C	特にP 4102は低極性樹脂 D 4221は高極性樹脂に最適	炭カルなど無機フィラー 無機・有機顔料 (CNT含む)
HORDAMER PE 02*	-	ポリエチレン	有機顔料

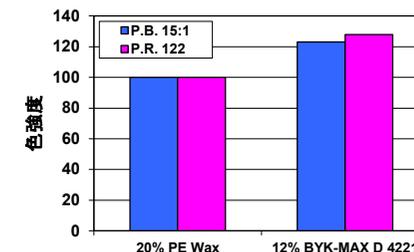
*水性ワックスエマルジョンのため、ストリッピングが必要



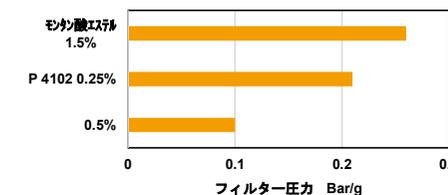
事例1. 有機顔料40%添加LDPE
フィルター圧力(ISO 23900-5)低減



事例3. 酸化チタン70%添加ポリプロピレン
フィルター圧力低減



事例2. 有機顔料40%添加LDPE
着色性向上



事例4. 酸化チタン50%添加PBT
フィルター圧力低減